

令和5年度第4回今金町地域公共交通活性化協議会 議事要旨

報告第1号 上地区(美利河・花石・中里・住吉・奥種川・光台)及び西部地区(神丘・鈴岡)におけるデマンドバス導入に伴う実証運行実績(1月分)について【P1～9】

令和6年1月4日より実証運行を実施しております2路線につきまして、1月分(1月4日～1月31日)の利用実績をまとめましたので、ご報告いたします。

また、利用者のニーズを把握し利用目的を明確化させるため、降車場所(地域→市街地:行き便)及び乗車場所(市街地→地域:帰り便)についても記載しております。

上地区線 利用者数:29名(うち5名スクールバス利用)

神丘・鈴岡地区線 利用者数:6名

P 2～5:上地区線 利用実績・走行距離

P 6～9:神丘・鈴岡地区線 利用実績・走行距離

報告第2号 (株)函館バス瀬棚線(721 系統)の運行経路変更の本格運行実施について【P10～12】

令和6年1月4日より実証運行を実施し、運行経路が変更されております。

令和6年4月1日より本格運行となりますが、既に檜山地域生活交通確保対策協議会にて旧運行経路の廃止について承認されております。

なお、時刻表につきましても、実証運行から変更をせず本格運行を実施する予定であり、当町協議会での特段の協議は不要でありますため、本格運行に向けての進捗状況をご報告いたします。

P11:路線変更に伴う旧運行経路廃止について(檜山地域生活交通確保対策協議会)

P12:函館バス瀬棚線(721 系統)時刻表(令和6年1月4日改正)

議案第1号 上地区(美利河・花石・中里・住吉・奥種川・光台)及び西部地区(神丘・鈴岡)におけるデマンドバス本格運行実施について【P13～18】

令和6年1月4日より実証運行を実施している2地区につきまして、令和6年4月1日から本格運行を予定しております。

つきましては、本格運行の実施にあたり、道路運送法第15条に基づく事業計画変更認可申請(区域拡大について)を行うため、本格運行実施に向けた各項目について協議願います。

なお、区域図や時刻表は基本的に実証運行と同様の内容としておりますが、神丘・鈴岡地区線の時刻表(案)では、小中学生の送迎に支障をきたすことや、現時点で利用実績がなかったことを踏まえ、帰りのスクールバス混乗に係る記載を削除しております。

また、利用料金を仮設定で1回200円としておりますが、改正道路運送法及び道路運送法施行規則の施行に伴い、利用料金を設定する際は、全体協議会と別に構成員を絞った「地域公共交通活性化協議会部会」を開催し、協議することが必要となりましたので、同日付で開催している「令和5年度第1回今金町地域公共交通活性化協議会部会」にて承認され次第、利用料金を定めるものであります。

【参考】令和5年度第1回今金町地域公共交通活性化協議会部会 構成員

- ・当該路線等をその区域に含む市町村【中島会長・事務局】
- ・町長が住民の意見を代表するものとして指名する者【勝山副会長・天沼委員】
- ・当該路線等を管轄する地方運輸局長【酒井委員】
- ・当該運賃を定めようとする事業者【松本委員】

P14:上地区線・神丘・鈴岡地区線 本格運行の運行区域図

P15:上地区線 本格運行の運行経路図

P16:上地区線 本格運行の時刻表(案)

P17:神丘・鈴岡地区線 本格運行の運行経路図

P18:神丘・鈴岡地区線 本格運行の時刻表(案)

議案第2号 函館バス【今金ターミナル】のデマンドバスとの待合所・乗降場所の一体化について【P19～21】

町内全域においてデマンドバスが整備され、認知度も高まりつつある状況であり、かつ(株)函館バス瀬棚線(721系統)との接続のしやすさもより良好になってきております。

また、デマンドバス利用者から「待合所がない」といった声が挙がっていることも踏まえ、函館バス【今金ターミナル】をデマンドバスの待合所・乗降場所としても利用できるよう、(株)函館バスと(有)東ハイヤーの2社と協議をした結果、函館バス【今金ターミナル】のロータリーにデマンドバスも入ることについて双方の了承を得ておりました。

つきましては、【今金ターミナル】の一体化について改めて全体協議会で承認いただきたく存じますので、ご審議願います。

また、一体化に向けた取組を促進させるため、令和5年度末に配布する「令和6年度時刻表チラシ」にその旨を記載する予定です。

なお、P16・18のように、チラシうら面にも同様の記載をする予定です。

P20:令和6年度版(案)時刻表チラシおもて面

P21:令和5年度版時刻表チラシおもて面(参考)